

〈すてきにハンドメイド 2021年10月号掲載〉

ショールカラーの カーディガン

デザイン：加藤 容子 さん

使用するミシン・アタッチメント

4本糸ロックミシン
カバーステッチミシン
あればカバーステッチ用透明押え

ミシンの設定は生地によって異なりますので、必ず試縫いをして調整して下さい。

材料

T/Rポンチ 150cm幅 2m
ウーリースピンテープ 約60cm

フリーサイズ
出来上がりサイズ：着丈 75cm
身幅 60cm



1. ポケット口を縫う

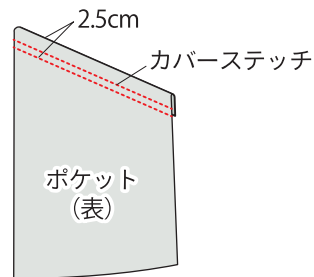
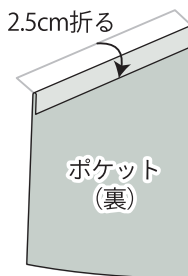
カバーステッチ

左・右の2本針使用(針間6mm)

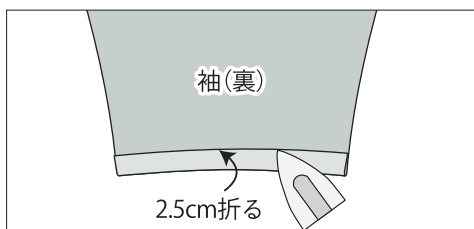
差動N

送り目3

ポケット口を縫い代分2.5cm裏側に折ってアイロンをかけます。このとき袖口も一緒にアイロンをかけておきます。表側を上にして端から2.5cmのところを左針を合わせ、カバーステッチをかけます。もう1枚も同じように縫います。



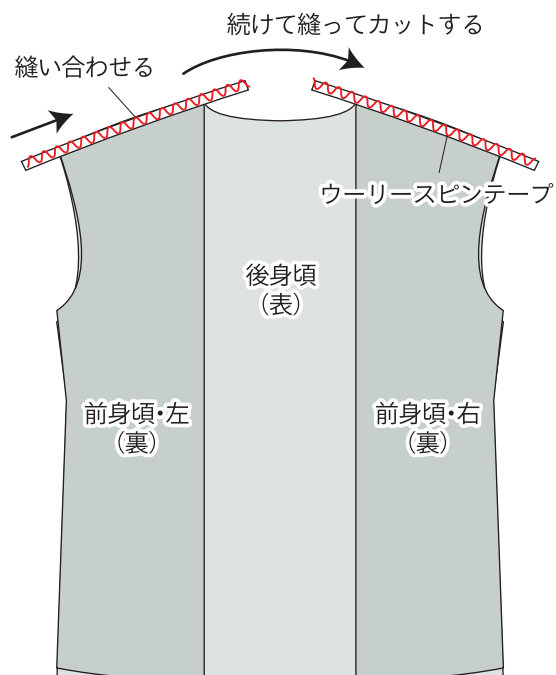
※袖口も縫い代分2.5cm裏側に折って
アイロンをかけておきましょう。



2.肩を縫い合わせる

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7	送り目2.5
-----------	-----	-------	--------

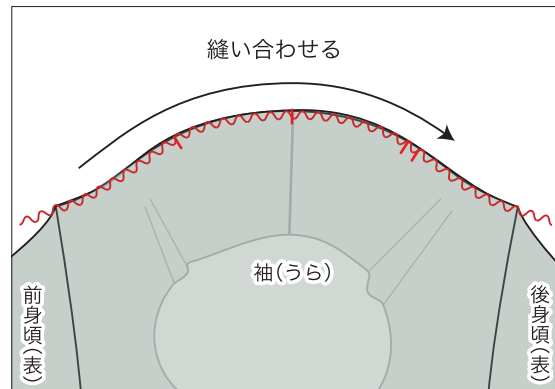
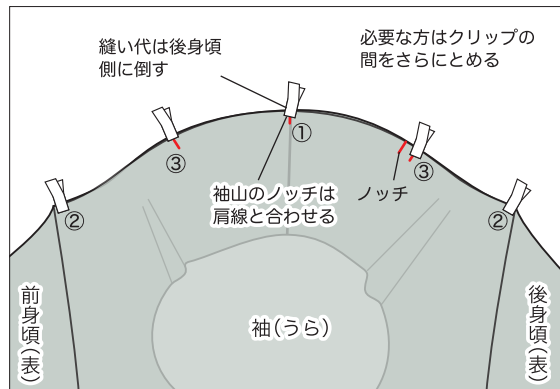
前身頃と後身頃の肩線の中表に合わせて、前身頃を上にしてウーリースピンテープを入れながら縫い合わせます。縫い代は後身頃側に倒します。



3.袖をつける

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7	送り目2.5
-----------	-----	-------	--------

身頃と袖の中表にして、ノッチ(合印)を合わせてクリップでとめます。袖を上にして縫い合わせます。縫い代は身頃側に倒します。もう片方の袖も同じように縫い合わせます。

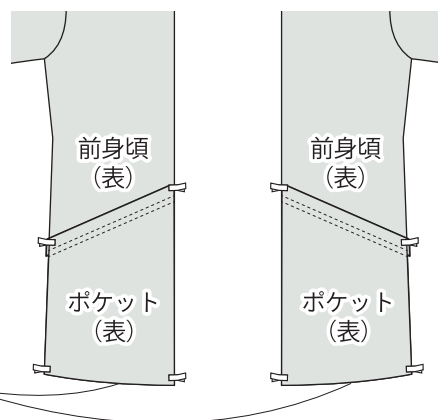


4.袖下から脇を縫う

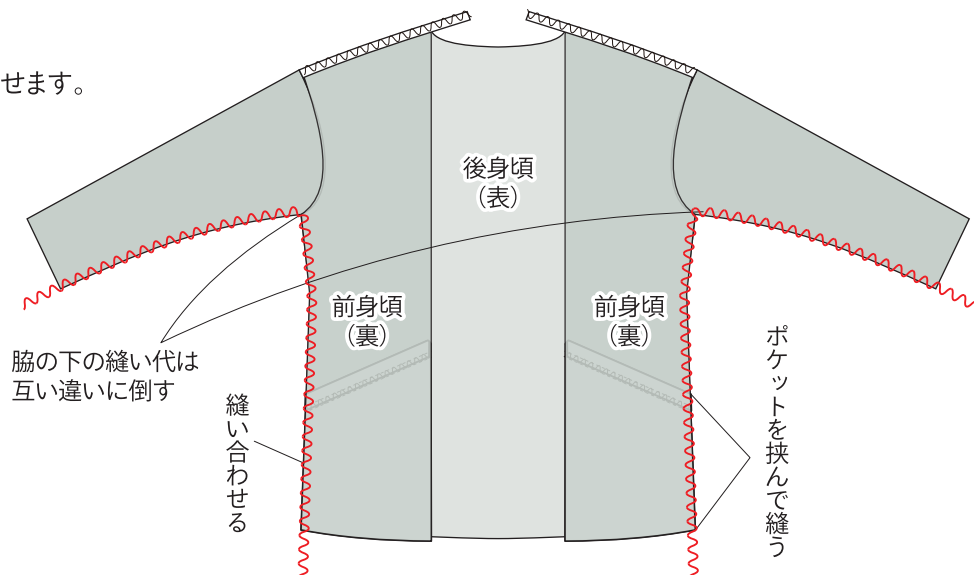
2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7	送り目2.5
-----------	-----	-------	--------

前身頃の裾にポケットを重ねてクリップで止めておきます。

ポケットの裾と前身頃の裾をそろえる



前身頃と後身頃の脇と袖下を
それぞれ中表に合わせて縫い合わせます。
縫い代は後身頃側に倒します。



5.袖口の始末

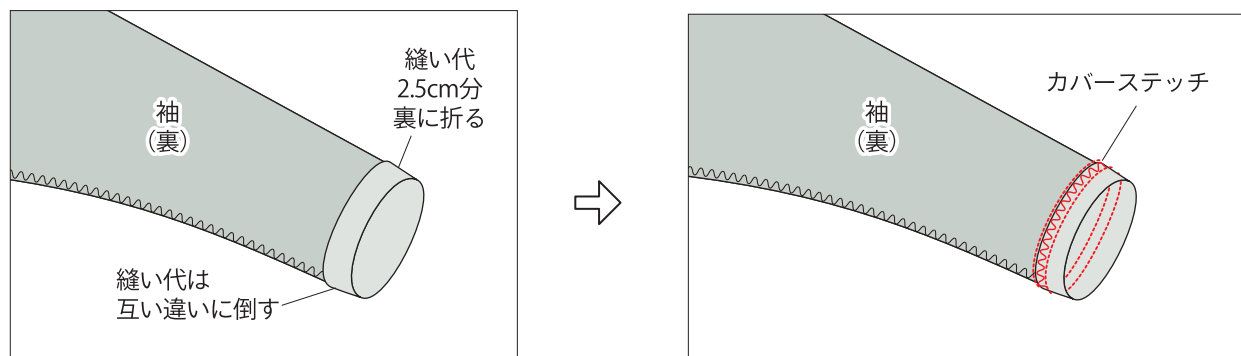
カバーステッチ

左・右の2本針使用(針間6mm)

差動N

送り目3

袖口を縫い代分2.5cm裏側に折って、表側を上にしてカバーステッチで縫います。袖下から縫い始め、縫い終わりは2cmくらい重ね縫いします。



6.裾の始末

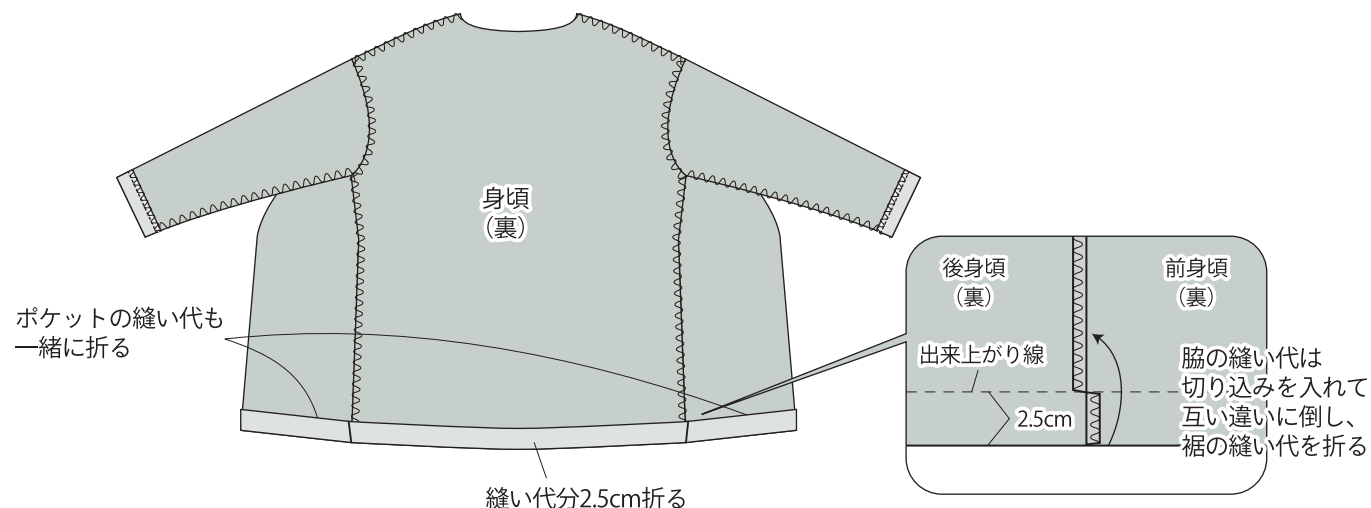
カバーステッチ

左・右の2本針使用(針間6mm)

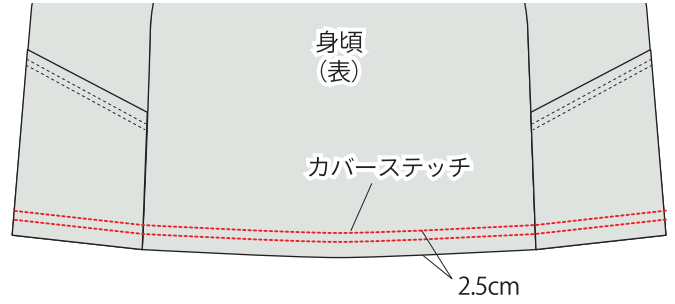
差動N

送り目3

裾を縫い代分2.5cm裏側に折ります。このときポケットの裾も一緒に折ります。
脇の縫い代は下図のように切り込みを入れます。



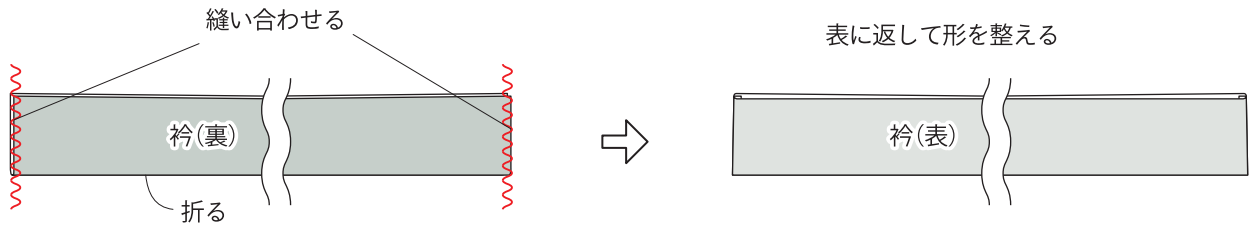
表側を上にして端から端までカバーステッチで縫います。



7. 衿をつくる

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7	送り目2.5
-----------	-----	-------	--------

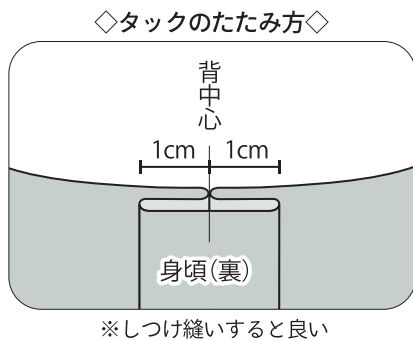
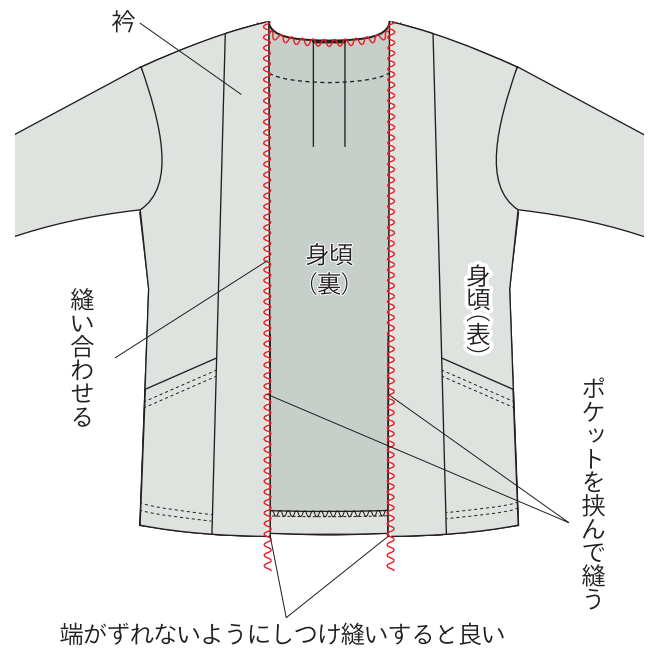
衿を中表に半分に折ります。端を縫い合わせます。表に返して形を整えます。



8. 衿をつける

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7	送り目2.5
-----------	-----	-------	--------

身頃の後衿ぐりにタックをつくり、クリップで仮止めか
しつけ縫いしておきます。
衿と身頃を中表に合わせます。裾はずれやすいので
しつけ縫いしておきます。衿を上にして縫い合わせます。
縫い代は身頃側に倒します。



9. 空環・縫い代の始末

オーバーロックの空環はとじ針で縫い目の裏面に2~3cm位通して糸を切ります。
カバーステッチの縫い終わりの空環はひと結びしてから、同じように縫い目の
裏面に通して糸を切ります。
衿端の縫い代は身頃側に倒して、手でまつりとめます。(右図)

